

○「吉野校区の農地・農業を考えるワークショップで課題と対応策を明確化」

(京都府京丹後市弥栄町地区連絡会議)(令和元年11月)(第11回)

担い手への農地利用の集積・集約化

遊休農地の発生防止・解消

新規参入の促進

その他(農業委員会の体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 令和元年11月28日 午後7時30分~9時
- 場 所: 弥栄町芋野区公民館
- 出席者: 農業委員3人、推進委員3人(欠席1名)
委員以外: 吉野校区3集落区長農事役員9名、市農業振興課職員1名
- 報告者: 石嶋政博 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 竹野川を挟んで東西に水田が広がる
- 水田では水稻中心農業、里山エリアで国営開発畑で加工用野菜の栽培が行われている

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 吉野校区3集落の区長さんと農事役員さんが参加してWS(吉岡委員と山口委員がファシリテーター役)
- 農地・農業の現状(課題): Aグループ①耕作者・担い手がない②米価が安い・儲からない③農地整備・獣害がある④水稻以外の作物が作れない
- 農地・農業の課題対応: Aグループ①後継者・担い手づくり②米を高く売る③米以外の作物作り④農地の整備
- 農地・農業の現状(課題): Bグループ①後継者不足②収益性が低い③農地・施設に課題④獣害がある
- 農地・農業の課題対応: Bグループ儲かる農業をするには①価値ある米作りと販売②大型機械化・農機レンタル③補助事業の活用④後継者づくり⑤獣害対策の実施

4 活動結果

- 情報・意見交換 **1.5** 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援